

Press Release

各 位

三菱UFJ国際投信株式会社
 東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
 加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

“R&Iファンド大賞 2018”

最優秀ファンド賞及び優秀ファンド賞受賞のお知らせ

この度、三菱UFJ国際投信株式会社(取締役社長 松田 ^{まつだ} ^{とおる} 通)が運用する10ファンドが格付投資情報センター(R&I)による「R&Iファンド大賞 2018」において、最優秀ファンド賞及び優秀ファンド賞を受賞いたしましたので、お知らせいたします。

<投資信託 20年 部門>

カテゴリー	賞	受賞ファンド
国内中小型株式	優秀ファンド賞	Jオープン(店頭・小型株)

<投資信託 部門>

カテゴリー	賞	受賞ファンド
国内債券	優秀ファンド賞	三菱UFJ 日本国債ファンド(毎月決算型)
外国株式	優秀ファンド賞	モルガン・スタンレー グローバル・プレミアム株式オープン(為替ヘッジなし)
インフラ関連外国株式	最優秀ファンド賞	三菱UFJ グローバル・エコ・ウォーター・ファンド(愛称:ブルーゴールド)
資源関連外国株式	最優秀ファンド賞	世界資源株ファンド
オーストラリア・ニュージーランド債券	優秀ファンド賞	三菱UFJ/AMP オーストラリア・ハイインカム債券ファンド(毎月決算型)(愛称:カンガルー・ジャンプ)
エマージング債券マルチリージョナル	優秀ファンド賞	エマージング・ソプリ・オープン(毎月決算型) エマージング・ソプリ・オープン(1年決算型)

<iDeCo・DC 部門>

カテゴリー	賞	受賞ファンド
外国債券	最優秀ファンド賞	三菱UFJ 海外債券オープン

<NISA 部門>

カテゴリー	賞	受賞ファンド
バランス安定	最優秀ファンド賞	三菱UFJ バランス・イノベーション(新興国投資型)(愛称:ファーストラップ(ささえ))

三菱UFJ国際投信では今回の受賞を励みに、より一層、商品開発力と運用力に磨きをかけ、お客様の多様なニーズと信頼にお応えしてまいります。引き続きご愛顧を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<R&Iファンド大賞 2018 の概要について>

「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「確定給付年金部門」では 2016、2017、2018 年それぞれの 3 月末時点における 1 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2018 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「NISA 部門」では「NISA スクリーニング」の 2018 年版（2 月 8 日に公表）の基準を満たしたファンドに関して、2018 年 3 月末における 3 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託 10 年部門」では、2013、2018 年それぞれの 3 月末における 5 年間の運用実績データを用いた定量評価および 2018 年 3 月末時点における 3 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2018 年 3 月末における 10 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。「投資信託 20 年部門」では、2008、2018 年それぞれの 3 月末における 10 年間の運用実績データを用いた定量評価および 2018 年 3 月末時点における 3 年間の運用実績データを用いた定量評価がいずれも上位 75%に入っているファンドに関して、2018 年 3 月末における 20 年間の定量評価によるランキングに基づいて表彰している。定量評価は、「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「NISA 部門」、「投資信託 10 年部門」、「投資信託 20 年部門」では"シャープ・レシオ"を採用、「確定給付年金部門」では定量評価に"インフォメーション・レシオ"を採用している。表彰対象は償還予定日まで 1 年以上の期間を有し、「投資信託部門」、「投資信託 10 年部門」、「投資信託 20 年部門」では残高が 30 億円以上かつカテゴリー内で上位 50%以上、「NISA 部門」では残高が 30 億円以上、「iDeCo・DC 部門」では残高が 10 億円以上かつカテゴリー内で上位 75%以上の条件を満たすファンドとしている。なお、「投資信託部門」、「iDeCo・DC 部門」、「NISA 部門」、「投資信託 10 年部門」、「投資信託 20 年部門」では上位 1 ファンドを「最優秀ファンド賞」、次位 2 ファンド程度を「優秀ファンド賞」として表彰している。「確定給付年金部門」では受賞区分を設けていない。「投資信託／総合部門」では、2018 年 3 月末において残高 30 億円以上のファンドを 3 本以上設定する運用会社を表彰対象とし、各ファンドの 3 年間における"シャープ・レシオ"の残高加重平均値によるランキングに基づき、上位 1 社を「最優秀賞」、次位 2 社を「優秀賞」として表彰している。「投資信託部門」、「投資信託／総合部門」、「投資信託 10 年部門」および「投資信託 20 年部門」は確定拠出年金専用ファンドを除く国内籍公募追加型株式投信、「iDeCo・DC 部門」は iDeCo・DC（個人型および企業型確定拠出年金）向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「NISA 部門」は NISA（少額投資非課税制度）向けに利用される国内籍公募追加型株式投信、「確定給付年金部門」は『R&I ユニバースデータサービス』に登録されている運用商品を対象にしており、いずれも基本的に R&I による分類をベースとしている。

「R & I ファンド大賞」は、R & I が信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につき R & I が保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第 299 条第 1 項第 28 号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は R & I に帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。

■当資料は、プレスリリースとして三菱UFJ国際投信が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。当資料は投資勧誘を目的とするものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。■当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご注意ください。■当該評価は過去の一定期間の実績を分析したものであり、将来の運用成果を保証したものではありません。

以上

<本リリースに関するお問い合わせ先>

三菱 UFJ 国際投信 経営企画部

電話 (03)5221-5684